

第30回関西広域連合委員会の概要

平成25年3月2日
関西広域連合本部

○日 時：平成25年3月2日（土） 11:10～12:15

○場 所：大阪府立国際会議場 10F 1009会議室

○出席者：井戸連合長、仁坂副連合長、嘉田委員、山田委員、松井委員、平井委員、飯泉委員、
門川委員、橋下委員、竹山委員、矢田委員

○議事概要

1 協議事項

① 広域行政システムのあり方研究会について

- ・政府が検討を進める道州制について、中央集権型の道州制にならないよう指摘していくため、有識者による「道州制のあり方研究会」を3月2日付で設置した。なお、研究会の名称について、研究内容を明確化するため、「道州制のあり方研究会」とすることとした。今後、月1回程度研究会を開催し、来年1月を目途に最終報告を取りまとめることとした。
- ・国に対し、国の特定地方行政機関の事務等の移譲に関する法律案の早期設立に向けた意見書を3月に提出することを決定した。

② 市町村との意見交換会の開催について

- ・3月28日に近畿市長会等市町村との意見交換会を開催することとし、今後、定期的（最低年2回）に意見交換会を実施することを決定した。

③ 原子力災害に係る広域避難対策に関する申し入れについて

- ・広域的な原子力災害対策で重要となる広域避難対策について、避難手段や避難経路の確保など、国の対応を求める事項について申し入れることを決定した。

④ 次世代自動車充電インフラ整備促進に係る要請について

- ・経済産業省において「次世代自動車充電インフラ整備促進事業」が創設されたことを受け、自動車使用者が多く利用する施設を有する高速道路株式会社などに対し、充電器の設置を呼びかけることを決定した。

⑤ 海外事務所等の共同利用について

- ・構成府県市の海外事務所について、現地情報の簡易調査など対応可能な業務を平成25年度から共同利用することとした。

2 報告事項

① 平成24年度関西広域応援訓練の開催結果

- ・井戸連合長から、2月13日に実施した関西広域応援訓練（図上訓練）について報告があった。

② 広域防災における企業・団体等との協定の締結

- ・井戸連合長から、「関西防災・減災プラン」に基づく災害時協定の締結について報告があった。

③ 東南アジアトッププロモーションの実施結果

- ・山田委員から、シンガポールやマレーシアでの観光プロモーションについて報告があった。

④ ドクターヘリの愛称決定

- ・飯泉委員から、一般公募により決定したドクターヘリの愛称について報告があった。

⑤ 「関西地域カワウ広域保護管理計画」の策定

- ・嘉田委員から、カワウによる被害量を減少させることを目的とした計画を策定したことについて報告があった。

⑥ 韓国大慶圏広域経済発展委員会との相互交流事業

- ・本部事務局から、「関西」へのさらなる理解と、日韓相互の交流をより深めることを目的に、韓国で開催されるグリーンエキスポへ出展することについて報告があった。

⑦ 今冬の電力需給状況等

- ・嘉田委員から、今冬の節電期間の電力需給状況について、関西広域連合が今冬の節電の目安としている平成22年度比約6%が概ね達成しているとの報告があった。